



第545回川崎医学会講演会

日時：令和 6年10月15日（火）17：00～18：00

場所：図書館小講堂 座長：森谷 卓也

「乳癌プログレッションモデル、サブタイプから 病理・画像所見を考える」

長崎大学病院 乳腺センター センター長
病理診断科・病理部 教授

山口 倫 先生

近年の遺伝子分子学的研究によって、乳癌のプログレッションモデルは低異型度と高異型度の2つの経路に大別され、非浸潤癌から浸潤癌にステップすると考えられるが、低～中～高の段階的経路も存在する。浸潤性乳癌は、遺伝子解析をベースにしたER陽性のルミナル、HER2陽性、トリプルネガティブなどのサブタイプに分類され、治療と密接に繋がっている。また、サブタイプは、組織型や腫瘍形態ともよく相関し、画像所見に反映する。

本講演では乳癌プログレッションモデル、サブタイプとの関係性の中で、どのように非浸潤癌が浸潤癌にステップし、腫瘍が形成され、画像所見に反映されるのか概説したい。

※総合医療センターにてTV会議システムを介して参加をご希望される方は

10月8日（火）までに医学会講演会HPの予約フォームよりご予約ください。

※大学院生で講義として受講する場合は必ず教務課（大学院）へ問い合わせてください。

お問い合わせ先：川崎医学会講演会担当内線：26037・45

《皆様からのお問い合わせお待ちしております》